

WRC SUBARU 2006体制と PCWRCの新井敏弘選手、今期初勝利！

(4/7)

2006年のWRC(世界ラリー選手権)は1月より既にスタートしており、12月まで年間16戦を戦います。今年スバルワールドラリーチーム(SWRT)からエントリーするのは、#5 ペター・ソルベルグ選手と#6 ステファン・サラザン選手。今年は第1戦のラリー・モンテカルロからSUBARUインプレッサWRC 2006が投入されています。

新型インプレッサは2006年からの新しいレギュレーションに合わせる為にも様々な改良が加えられ、2リットルフラット4のエンジンはよりパワフルに、より太いトルクを得るものになり、更に軽量化されました。

昨年後半から、不運に見舞われているエースドライバーのソルベルグ。今年も不運にも見舞われつつも、十分なパフォーマンスは得ているようで、今後の活躍に期待できそうです。

また、昨年日本人初のFIA世界チャンピオンに輝いた新井敏弘選手は今年もPCWRC(Production Car World Rally Championship)に参戦。ディフェンディングチャンピオンとしてラリーに挑みますが、3月3-5日に行われたラリー・メキシコでは安定した走行で堂々の今期初優勝を飾り、タイトル防衛に幸先のよいスタートを切っています。



Copyright © STE

ペター・ソルベルグ選手



Copyright © STE

インプレッサWRC2006



優勝した新井敏弘選手



走行中の新井選手